

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年1月

単位:Bq (ベクレル) /kg

依頼日	検査日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り扱い
1	1/13	1:野菜	ほうれん草	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	1/13	1:野菜	小松菜	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	1/13	4:魚介類	ノリ	宮城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4	1/13	4:魚介類	スケソウタラ	北海道羅臼沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
5	1/26	4:魚介類	ウバガイ	北海道白糠沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
6	1/26	4:魚介類	ワカメ	北海道厚岸沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

※残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

※検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年2月

単位:Bq (ベクレル) /kg

依頼 検査 日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り 扱い	
1	2/10	4:魚介類	カジカ	北海道羽幌沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	2/10	4:魚介類	真タラコ	北海道根室沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	2/23	4:魚介類	タコ	北海道日高沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4	2/23	4:魚介類	ワカメ	北海道函館沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

※残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

※検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年3月

単位：Bq (ベクレル) /kg

依頼 検査 日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り 扱い	
1	3/8	4：魚介類	スケソウタラの	北海道羅臼沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	3/8	4：魚介類	ノリ	北海道宮城県沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	3/23	4：魚介類	タラ	北海道釧路沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4	3/23	4：魚介類	スケソウタラ	北海道羅臼沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

※残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

※検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年4月

単位：Bq (ベクレル) /kg

依頼日	検査日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り扱い
1	4/5	1：野菜	キャベツ	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	4/19	4：魚介類	タコ	北海道積丹沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	4/19	4：魚介類	チカ	北海道厚岸沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

※残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

※検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年5月

単位：Bq (ベクレル) /kg

依頼日	検査日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り扱い
1	5/10	4:魚介類	ウバガイ	北海道広尾・大樹沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	5/10	4:魚介類	タラ	北海道羅臼沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	5/20	4:魚介類	きぬさや	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4	5/20	4:魚介類	きぬさや	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
5	5/24	1:野菜	さつまいも	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
6	5/24	1:野菜	ねぎ	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
7	5/24	1:野菜	キャベツ	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
8	5/24	1:野菜	はくさい	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
9	5/24	1:野菜	きゅうり	千葉県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
10	5/24	4:魚介類	クロガレイ	北海道根室沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
11	5/24	4:魚介類	マス	北海道羅臼沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年6月

単位：Bq (ベクレル) /kg

依頼日	検査日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り扱い
1	6/7	4：魚介類	サケ	北海道根室・歯舞沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	6/7	4：魚介類	ノリ	北海道歯舞沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	6/21	1：野菜	なす	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4	6/21	1：野菜	なす	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
5	6/21	1：野菜	とうもろこし	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
6	6/21	4：魚介類	タコ	北海道日高沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
7	6/21	4：魚介類	ツブ	北海道日高沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年7月

単位：Bq (ベクレル) /kg

依頼日	検査日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り扱い
1	7/5	4:魚介類	スケソウダラ	北海道羅臼沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	7/5	4:魚介類	サケ	宮城沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	7/6	1:野菜	桃	福島県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4	7/8	1:野菜	桃	福島県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
5	7/19	4:魚介類	マガレイ	北海道根室沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
6	7/19	4:魚介類	チカ	北海道大樹沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年8月

単位：Bq (ベクレル) /kg

依頼日	検査日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り扱い
1	8/2	4：魚介類	ウバガイ	北海道稚内沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	8/2	4：魚介類	宗八カレイ	北海道日高沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	8/23	4：魚介類	スケソウタラ	北海道羅臼沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4	8/23	4：魚介類	ナメタカレイ	北海道紋別沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年9月

単位：Bq (ベクレル) /kg

依頼日	検査日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り扱い
1	9/27	4：魚介類	サケ	北海道渡島沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	9/27	4：魚介類	サケの白子	北海道白糠沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	9/28	5：穀類	玄米	北海道	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年10月

単位：Bq (ベクレル) /kg

依頼 検査 日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り扱い	
1	10/12	5：穀類	玄米	北海道	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	10/12	5：穀類	玄米	北海道	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	10/13	1：野菜	レタス	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4	10/13	1：野菜	レタス	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
5	10/13	1：野菜	レタス	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
6	10/18	4：魚介類	ウバガイ	北海道釧路沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
7	10/18	4：魚介類	カジカ	北海道長万部沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
8	10/20	5：穀類	玄米	北海道	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
9	10/25	4：魚介類	ホタテガイ	北海道噴火湾沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
10	10/25	4：魚介類	スケソウタラ	北海道虎杖浜沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
11	10/25	5：穀類	玄米	北海道	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
12	10/25	5：穀類	玄米	北海道	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
13	10/28	1：野菜	春菊	栃木県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年11月

単位：Bq (ベクレル) /kg

依頼 検査 日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り扱い	
1	11/8	1:野菜	かぶ	千葉県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	11/8	1:野菜	小松菜	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	11/8	1:野菜	ほうれん草	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4	11/8	1:野菜	ちんげん菜	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
5	11/8	4:魚介類	チカ	北海道広尾沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
6	11/8	4:魚介類	ノリ	宮城県石巻湾沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
7	11/8	5:穀類	玄米	北海道	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
8	11/14	1:野菜	はくさい	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
9	11/14	1:野菜	キャベツ	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
10	11/14	1:野菜	だいこん	千葉県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
11	11/18	1:野菜	だいこん	神奈川県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
12	11/22	4:魚介類	ホッキ	北海道大樹沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
13	11/22	4:魚介類	クロガレイ	北海道雄武沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
14	11/22	5:穀類	玄米	北海道	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
15	11/25	1:野菜	春菊	千葉県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2016年12月

単位：Bq (ベクレル) /kg

依頼日	検査日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り扱い
1	12/6	1:野菜	ねぎ	埼玉県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2	12/6	4:魚介類	ホタテガイ	北海道噴火湾沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3	12/6	4:魚介類	わかめ	北海道厚岸沖	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4	12/13	1:野菜	春菊	栃木県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。